

## 協議

## (1) 地域産業講座について⇒【承認】

## 1) 企業の集約・日程

(提案) 4月中旬から5月中旬の期間に、講師の公募をおこなう方向で進めたい。

(確認) 一関市商工労働部に依頼すること。  
業界は対応について問題なし。

## 2) 企業への連絡周知

(提案) 昨年度、逐次派遣依頼を発出していたが、まとめて依頼する方向で進めたい。

## 3) 市長の講演日程

(確認) 4月中は、市長の日程が取れないため、順番を変えても可能であることを市長 公室了承。

## (2) 地域連携プロジェクト【昨年：知識・技術を地域につなげるプロジェクト】

昨年度は、萩荘地区、中野民区、関が丘地区、巖美地区の4地区と連携一関市（SDGs）と連携⇒【承認】

(意見) 2030年度をゴールとしたSDGsは、今の世代の高校生に取り組んでもらうことが重要。地域に開かれた教育課程は地域のモデル校として一関工業高校に協力していきたい。(市長公室)

(意見) 企業と学校が連携してSDGsの取組を実践して欲しい。  
(市長公室石川課長)

(意見) 今の高校生が、世代の中心になるよう支援していきたい。  
(市長公室石川課長)

(確認) 対象地区を、4地区から3地区に減らす方向とし、市役所・市民センターと協議して地区を選定する。なお、萩荘、巖美地区は継続した活動になる。

## (3) 工場見学・現場見学・実技講習会・岩手大学半導体アカデミー⇒【承認】

(質問) 昨年度は、コロナ禍で実技講習会や工場見学が全体的に減少しているが、今年度御校の計画はどうなっているか。(北上川NW)

(回答) 北上川流域ものづくりネットワークの実技講習会、講演会等例年並みに実施する予定である。なお、実技講習会は、前年度の2割増しで計画している。

## (4) その他⇒【承認】

・ 出前授業のご案内について(9日に市教育委員会を訪問して城内小中学校に配付予定)

(質問) 教材の整備に用いた予算はどこからの支出か。(北上川NW)

(回答) 出前授業に係る教材は、原子力エネルギー教育に係る予算から購入している。

(提案) 授業力向上の取り組みの中で、異校種間での授業参観等の交流を実施していきたい。